

日本語教育人材に必要とされる教育内容の整理（案）

「日本語教育のための教員養成について」（平成12年3月30日）に示された日本語教員養成において必要とされる教育内容		日本語教員【養成段階】において必要とされる教育内容			<参考>日本語教育能力検定試験（公益財団法人日本国際教育支援協会）						
		16区分の解説（案）	コアカリキュラム	それ以外の項目例	検定基礎項目	5つの領域について（平成23年）					
社会・文化・地域	世界と日本	歴史	日本語教育が必要とされる社会的背景を考慮するために、国際社会の実情と日本との関係、日本の社会・文化、学習者と日本との関係を理解する。	(1)世界と日本の社会と文化	歴史	社会・文化・地域	1.世界と日本 ・日本の社会と文化 2.異文化接触 ・異文化適応・調整 3.日本語教育の歴史と現状 ・日本語教育史 ・言語政策 ・日本語及び日本語教育に関する試験	日本や日本の地域社会が関係する国際社会の実情や、国際化に対する日本の国や地方自治体の政策、地域社会の人びとの意識等を考えるために、次のような視点と基礎的な知識を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 国際関係論・文化論・比較文化的な視点とそれらに関する基礎的知識 政治的・経済的・社会的・地政学的な視点とそれらに関する基礎的知識 宗教的・民族的・歴史的な視点とそれらに関する基礎的知識			
		文化			文化						
		文明			文明						
	異文化接触	社会	多様な背景を持つ学習者個々に必要とされる日本語指導の在り方を考えるために、学習者が日本語を必要とするに至った経緯や、学習者と周囲との接触の状況を理解する。	(2)日本の在留外国人施策 (3)多文化共生(地域社会における共生)	教育						
		教育			国際協力						
		哲学			文化交流						
		国際関係			留学生政策						
		日本事情			移民・難民政策						
		日本文学			研修生受入政策						
	日本語教育の歴史と現状	国際協力	学習者に適切に接する態度や学習者の背景及び将来を考慮するために、日本語教育の歴史的・現代的な事情や制度を理解する。	(4)日本語教育史 (5)言語政策 (6)日本語の試験 (7)世界と日本の日本語教育事情	哲学				言語と社会	1.言語と社会の関係 ・社会文化能力 ・言語政策 ・社会言語学・言語社会学	言語教育・言語習得及び言語使用と社会との関係を考えるために、次のような視点と基礎的な知識を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 言語教育・言語習得について、広く国際社会の動向からみた国や地域間の関係から考える視点とそれらに関する基礎的知識 言語教育・言語習得について、それぞれの社会の政治的・経済的・文化的構造等との関係から考える視点とそれらに関する基礎的知識 個々人の言語使用を具体的な社会文化状況の中で考える視点とそれらに関する基礎的知識
		日本事情			地域協力						
		日本文学			精神衛生						
国際協力		教員養成									
文化交流		学習者の多様化									
留学生政策		教育哲学									
移民・難民政策		学習者の推移									
研修生受入政策	日本語試験										
外国人児童生徒	各国語試験										
帰国児童生徒	世界各国語試験										
地域協力	世界各地域の日本語教育事情										
精神衛生	日本各地域の日本語教育事情										
言語と社会	言語と社会の関係	社会言語学	学習者が置かれる社会と言語・文化の関係を考えるために、言語政策・言語管理の視点から広く社会の構造を理解する。	(8)社会言語学 (9)社会文化能力 (10)言語政策	言語接触	教育に関わる領域	1.言語理解の過程 ・談話理解 2.言語習得・発達 ・習得過程（第一言語・第二言語） ・中間言語 ・ストラテジー（学習方略） 3.異文化理解と心理 ・異文化受容・適応	言語の学習や教育の場面で起こる現象や問題の理解・解決のために、次のような視点と基礎的な知識を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 学習の過程やスタイルあるいは個人、集団、社会等、多様な視点から捉えた言語の習得と発達に関する基礎的知識 言語教育に必要な学習理論、言語理解、認知過程に関する心理学の基礎的知識 異文化理解、異文化接触、異文化コミュニケーションに関する基礎的知識			
		社会文化能力			言語管理						
		言語接触			言語社会学						
		言語管理			教育哲学						
	言語使用と社会	言語政策	社会や人との関係性の中で用いられる日本語及びその指導を考慮するために、社会や集団における言語の使われ方や、非言語行動について理解する。	(11)コミュニケーションストラテジー (12)待遇・敬意表現 (13)言語・非言語行動	言語社会学						
		言語社会学			教育社会学						
		教育哲学			教育制度						
	異文化コミュニケーションと社会	教育社会学	多様な言語と文化が共生する社会の有り様を考慮するために、異なる言語文化が共存する社会とそこでのコミュニケーションの在り方を理解する。	(14)多文化・多言語主義	教育制度						
		教育制度			言語変種						
ことばと文化		ジェンダー差・世代差									
社会言語学		地域言語									
社会文化能力		待遇・ポライトネス									
教育に関わる領域	言語理解の過程	社会文化能力	学習者が日本語をどのように捉え理解するかを踏まえた教育実践に生かすために、学習理論及び言語理解の過程を理解する。	(15)談話理解 (16)言語学習	言語理解	言語と心理	1.言語理解の過程 ・談話理解 2.言語習得・発達 ・習得過程（第一言語・第二言語） ・中間言語 ・ストラテジー（学習方略） 3.異文化理解と心理 ・異文化受容・適応	言語の学習や教育の場面で起こる現象や問題の理解・解決のために、次のような視点と基礎的な知識を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。 学習の過程やスタイルあるいは個人、集団、社会等、多様な視点から捉えた言語の習得と発達に関する基礎的知識 言語教育に必要な学習理論、言語理解、認知過程に関する心理学の基礎的知識 異文化理解、異文化接触、異文化コミュニケーションに関する基礎的知識			
		言語社会学			言語管理						
		教育哲学			言語社会学						
		教育社会学			教育哲学						
	言語習得・発達	教育制度	学習者の言語習得の段階を踏まえた効果的な教育実践を考慮するために、第一言語と第二言語の習得過程と発達及び多様な学習ストラテジーを理解する。	(17)習得過程（第一言語・第二言語） (18)学習ストラテジー	言語変種						
		ことばと文化			ジェンダー差・世代差						
		社会言語学			地域言語						
	異文化理解と心理	社会文化能力	異なる言語・文化環境に身を置く学習者心理に配慮した教育実践を考慮するために、日本語の学習や日本での生活が学習者に与える影響や異文化受容・適応の過程を理解する。	(19)異文化受容・適応 (20)日本語の学習・教育の情意的側面	ジェンダー差・世代差						
		言語社会学			地域言語と共通語						
		教育哲学			異文化受容・適応						
教育社会学		言語・文化相対主義									
教育制度		自文化（自民族）中心主義									
ことばと文化		アイデンティティ									

教育に関わる領域	言語と教育	言語教育法・実習	実践的知識	学習者の日本語能力と求められる教育理念や目標を踏まえ、効果的な日本語教育を設計・実践するために、教授法や評価法、誤用分析などの知識を教育実践に生かす手法及び自らが成長するための手法を理解する。また、振り返りを含めた一連の授業実践を通して、基本的な日本語教育の方法を身につける。	(21)日本語教員の資質・能力 (22)教育理念と実践 (23)実践的知識・能力 (24)教室・言語環境の設定 (25)ニーズ分析 (26)カリキュラム (27)コースデザイン (28)教授法 (29)教材分析・作成・開発 (30)評価法 (31)教育実習 (32)授業計画 (33)誤用分析 (34)（日本語指導者の）自己点検能力 (35)授業分析 (36)目的・対象別日本語教育法	教室活動 学習者情報 教育環境 教育情報	1. 言語教育法・実技（実習） (1)実践的知識・能力 (2)コースデザイン（教育課程編成）、カリキュラム編成 (3)教授法 (4)評価法 (5)教育実技（実習） (6)自己点検・授業分析能力 (7)誤用分析 (8)教材分析・開発 (9)教室・言語環境の設定 (10)目的・対象別日本語教育法	学習活動を支援するために、次のような視点と基礎的な知識を有し、それらと日本語教育の実践とを関連づける能力を有していること。	
			実践的能力						
			自己点検能力						
			カリキュラム						
			コースデザイン						
			教室活動						
			教授法						
			評価法						
			学習者情報						
			教育実習						
教育環境									
地域別・年齢別日本語教育法									
教育情報									
ニーズ分析									
誤用分析									
教材分析・開発									
コミュニケーション	異文化間教育とコミュニケーション教育	異文化間教育 多文化教育 国際・比較教育 国際理解教育 コミュニケーション教育 スピーチ・コミュニケーション 異文化コミュニケーション訓練 開発コミュニケーション 異文化マネジメント 異文化心理 教育心理 言語間対照 学習者の権利	文化の多様性を尊重し、異文化間教育を実践するために、異なる文化的背景を持つ学習者の心理やコミュニケーション方略の違いについて理解する。	(37)異文化間教育 (38)異文化コミュニケーション訓練 (39)コミュニケーションに関する言語間対照 (40)コミュニケーション教育	国際・比較教育 国際理解教育 スピーチ・コミュニケーション 開発コミュニケーション 異文化マネジメント 異文化心理 教育心理 学習者の権利	2. 異文化間教育・コミュニケーション教育 ・異文化間教育・多文化教育 ・コミュニケーション教育 ・言語間対照	個々の学習者の特質に対するミクロな視点と、個々の学習を社会の中に位置付けるマクロな視点 学習活動を客観的に分析し、全体および問題の所在を把握するための基礎的知識 学習者のかかえる問題を解決するための教授・評価等に関する基礎的知識		
								異文化間教育	
								多文化教育	
								国際・比較教育	
								国際理解教育	
								コミュニケーション教育	
								スピーチ・コミュニケーション	
								異文化コミュニケーション訓練	
								開発コミュニケーション	
								異文化マネジメント	
異文化心理									
教育心理									
言語間対照									
学習者の権利									
言語にかかわる領域	言語	言語教育と情報	教材開発 教材選択 教育工学 システム工学 統計処理 メディア・リテラシー 情報リテラシー マルチメディア	効率的で創造的な日本語指導を行うために、学習管理や教材作成等に必要となるICT活用能力を身につけるとともに、著作権について理解する。	(41)ICT活用能力 (42)著作権 (43)ICTにおける教材選択・作成・開発	教育工学 システム工学 統計処理 メディア・リテラシー 情報リテラシー	3. 言語教育と情報 ・メディア/情報技術活用能力（リテラシー） ・教材開発・選択		
									教材開発
									教材選択
									教育工学
									システム工学
									統計処理
									メディア・リテラシー
									情報リテラシー
									マルチメディア
									言語
一般言語学									
世界の諸言語									
言語の種類									
音声の種類									
形態（語彙）の種類									
統語の種類									
意味論の種類									
語用論の種類									
音声と文法									
言語	言語	日本語の構造	日本語の系統 日本語の構造 音韻体系 形態・語彙体系 文法体系 意味体系 語用論的規範 表記 日本語史	日本語そのものに関する知識を学習者に正確に伝えるため、日本語を分析する手法を理解し、日本語に関する多面的な知識を身につける。	(47)日本語教育のための日本語分析 (48)日本語教育のための音韻・音声体系 (49)日本語教育のための文字と表記 (50)日本語教育のための形態・語彙体系 (51)日本語教育のための文法体系 (52)日本語教育のための意味体系 (53)日本語教育のための語用論的規範	日本語の系統 日本語史 理論言語学 応用言語学 情報学 社会言語学 心理言語学 認知言語学 言語地理学 対照言語学 計量言語学 歴史言語学 コミュニケーション学	2. 日本語の構造 (1)日本語の構造 (2)音声・音韻体系 (3)形態・語彙体系 (4)文法体系 (5)意味体系 (6)語用論的規範 (7)文字と表記	現代日本語の音声・音韻、語彙、文法、意味、運用等に関する基礎的知識とそれらを客観的に分析する能力 一般言語学、対照言語学など言語の構造に関する基礎的知識 指導を滞りなく進めるため、話し言葉・書き言葉両面において円滑なコミュニケーションを行うための知識・能力	
									日本語の系統
									日本語史
									理論言語学
									応用言語学
									情報学
									社会言語学
									心理言語学
									認知言語学
									言語地理学
対照言語学									
計量言語学									
歴史言語学									
コミュニケーション学									
言語	言語	言語研究	理論言語学 応用言語学 情報学 社会言語学 心理言語学 認知言語学 言語地理学 対照言語学 計量言語学 歴史言語学 コミュニケーション学			理論言語学 応用言語学 情報学 社会言語学 心理言語学 認知言語学 言語地理学 計量言語学 歴史言語学 コミュニケーション学	3. コミュニケーション能力 (1)受容・理解能力 (2)言語運用能力 (3)社会文化能力 (4)対人関係能力 (5)異文化調整能力		
									理論言語学
									応用言語学
									情報学
									社会言語学
									心理言語学
									認知言語学
									言語地理学
									対照言語学
									計量言語学
歴史言語学									
コミュニケーション学									
言語	言語	コミュニケーション能力	受容・理解能力 表出能力 言語運用能力 談話構成能力 議論能力 社会文化能力 対人関係能力 異文化調整能力	指導内容を正確に伝えるため、また学習者との円滑な関係づくりを進めるためのコミュニケーション能力を身につける。	(54)受容・理解能力 (55)言語運用能力 (56)社会文化能力 (57)対人関係能力 (58)異文化調整能力	表出能力 談話構成能力 議論能力			
									受容・理解能力
									表出能力
									言語運用能力
									談話構成能力
									議論能力
									社会文化能力
									対人関係能力
									異文化調整能力

日本語教育人材に必要とされる教育内容の整理（案）

「日本語教育のための教員養成について」（平成12年3月30日）に示された日本語教員養成において必要とされる教育内容				日本語教員【初任】（活動分野別）の研修において必要とされる教育内容			日本語教員【中堅】	日本語教育コーディネーター		日本語学習支援者	
				「生活者としての外国人」	留学生	児童生徒等		主任教員（留学生）	地域日本語教育コーディネーター		
社会・文化・地域に関わる領域	社会・文化・地域	世界と日本	歴史 文化 文明 社会 教育 哲学 国際関係 日本事情 日本文学	-	-	-	-	1) 留学施策・入国管理制度・教育行政の動向の把握	1) 在留外国人施策・入国管理制度・教育行政と、地域における外国人の出身国の最新の動向の把握	1) 学習者の背景に対する理解 ・在留資格 ・国内の在留外国人 ・主な出身国の文化背景 ・来日理由、日本における生活状況など	
		異文化接触	国際協力 文化交流 留学生政策 移民・難民政策 研修生受入政策 外国人児童生徒 帰国児童生徒 地域協力 精神衛生	1) 国・地域の在留外国人施策	1) 日本の留学生施策 ・在留資格 ・法務省の告示基準	1) 移動する子供たちの現状 2) 帰国・外国人児童生徒等	1) 日本の在留外国人施策 2) 関係府省庁による日本語教育施策	2) 法務省告示日本語教育機関の現状と課題 3) 教育機関の運営に関する基礎知識 ・組織マネジメント ・危機管理	2) 日本語教育に関わる国及び地方自治体の施策 3) 在留外国人に関連する法制度、行政サービス等の把握		
		日本語教育の歴史と現状	日本語教育史 言語政策 教員養成 学習者の多様化 教育哲学 学習者の推移 日本語試験 各国語試験 世界各地の日本語教育事情 日本各地域の日本語教育事情	2) 「生活者としての外国人」に対する日本語教育 ・地域日本語教育 (国際交流協会等の関係団体情報)	2) 法務省告示日本語教育機関の歴史と現状 3) 日本語の試験 ・日本留学試験 ・ビジネス日本語の試験	3) 外国人児童生徒等に対する教育制度 ・特別的教育課程 ・加配と基礎定数化	3) 日本語の試験 4) 国内外の多様な日本語教育事情	4) キャリア支援 ・留学生アドバイザー ・セルフマネジメント ・人材育成のための研修プログラムの策定 ・教員に対する評価方法	4) 地域日本語教育の体制整備に向けた現状と課題の把握 ・調査 ・課題設定の方法	2) 多文化共生 ・生活者としての外国人に対する日本語教育の目的・目標 ・地域日本語教室の実施体制と支援者の役割	
	言語と社会	言語と社会の関係	ことばと文化 社会言語学 社会文化能力 言語接触 言語管理 言語政策 言語社会学 教育哲学 教育社会学 教育制度	3) 「生活者としての外国人」の多様な言語背景 ・言語管理・家庭内言語マネジメント ・言語サービス（多言語・やさしい日本語など）	4) 日本と海外の教育制度の違い	4) 日本の教育制度 ・外国人児童生徒等に対する支援体制 ・学校内における役割分担 ・キャリア支援 5) 事例分析による各地域の状況理解	-	5) 地域社会と日本語学校 ・コミュニティデザイン ・ネットワーキング	5) 地域日本語教育のプログラムデザイン ・策定・実施・点検・改善の流れ	6) 地域における関係機関との連携 ・関係機関との関係作り	
		言語使用と社会	言語変種 ジェンダー差・世代差 地域言語 待遇・ポライトネス 言語・非言語行動 コミュニケーション・ストラテジー 地域生活関連情報	4) 外国人住民の社会参加 ・地域言語と共通語 ・コミュニケーションストラテジー ・地域生活関連情報 ・ライフステージに合わせたキャリアプラン	5) 進学後の学校生活関連情報 ・コミュニケーションストラテジー ・キャリア教育	6) 地域・家庭の言語環境と言語使用	5) 学習者の社会参加	6) プログラム評価 ・教育機関の自己点検評価 ・他団体の動向の把握	6) 地域における関係機関との連携 ・関係機関との関係作り	3) コミュニケーションストラテジー ・地域のことば	
		異文化コミュニケーションと社会	異文化受容・適応 言語・文化相対主義 自文化（自民族）中心主義 アイデンティティ 多文化主義 異文化間トランス 言語イデオロギー 言語選択	5) 「生活者としての外国人」の異文化受容・適応	6) 留学生の異文化受容・適応	7) 多文化家族及び児童生徒の異文化受容・適応 ・アイデンティティ	6) 異文化間トランス	7) 事例研究 ・課題解決に向けた方略の検討	7) 日本語教育人材に対する研修の企画・立案	8) 活動と広報 ・情報公開・発信 ・個人情報の保護 ・著作権	4) 異文化理解 ・異文化コミュニケーション ・やさしい日本語
	教育に関わる領域	言語と心理	言語理解 談話理解 予測・推測能力 記憶 視点 言語学習						9) 組織マネジメント ・ネットワーキング ・リーダーシップ		
		言語習得・発達	幼児言語 習得過程（第一言語・第二言語） 中間言語 言語喪失 バイリンガリズム 学習過程 学習者タイプ 学習ストラテジー	6) 学習者タイプ ・学習ストラテジー		8) 言語習得・発達・習得課程 ・外国人児童生徒等の発達段階に応じた言語習得の過程 ・DLA等の子供の言語能力の判定方法			10) 事例研究 ・課題解決に向けた方略の検討		
		異文化理解と心理	異文化間心理学 社会的スキル 集団主義 教育心理 日本語の学習・教育の情意的側面	7) 日本語の学習・教育の情意的側面	7) 日本語の学習・教育の情意的側面	9) 教育・発達心理学 ・子ども理解	7) 日本語の学習・教育の情意的側面				

教育に関わる領域	言語と教育	言語教育法・実習	実践的知識	8)カリキュラム案演習 ・地域日本語教室見学 ・社会参加につながる活動 ・日本語能力評価 ・カリキュラムデザイン ・学習・習得を促す活動 ・指導案作成 ・教材作成 ・指導力評価 ・目的・対象別日本語教育法 ・自己点検（学びの継続） ・授業分析（振り返り） ・経験の振り返りや議論等を通じた内省力の強化（経験を通して学ぶ力の育成）	8)演習 ・上級指導法 ・論文・議論の指導法 ・指導案作成 ・教材作成・著作権法の理解 ・教室活動 ・評価法 ・自己点検 ・経験の振り返りや議論等を通じた内省力の強化（経験を通して学ぶ力の育成）	10)日本語指導のコース設計 11)参与観察・実習 ・学校の参観と記録の作成 ・支援活動（学校・地域） ・実習（授業・教室活動） ・学校現場へのフィードバックを通して、教育実践力、環境創造力、自己研修力の養成 12)議論等を通じた内省力の強化	8)目的・対象別日本語教育法 ・ファシリテーション 9)評価法 ・日本語能力評価、指導力評価、授業評価、プログラム評価 10)学習環境デザイン			5)地域日本語教育の多様性 ・活動見学 ・学習者交流 6)日本語学習支援										
			実践的能力																	
			自己点検能力																	
			カリキュラム																	
			コースデザイン																	
			教室活動																	
			教授法																	
			評価法																	
			学習者情報																	
			教育実習																	
			教育環境																	
			地域別・年齢別日本語教育法																	
教育情報																				
ニーズ分析																				
誤用分析																				
教材分析・開発																				
コミュニケーション	言語と教育	異文化間教育とコミュニケーション教育	異文化間教育	9)事例分析（コミュニケーション教育）		13)課題解決に向け、異領域と協働する力の養成など	11)課題解決に向け、異領域と協働する力の養成など			7)コミュニケーションスキル										
			多文化教育																	
			国際・比較教育																	
			国際理解教育																	
			コミュニケーション教育																	
			スピーチ・コミュニケーション																	
			異文化コミュニケーション訓練																	
			開発コミュニケーション																	
			異文化マネジメント																	
			異文化心理																	
			教育心理																	
			言語間対照																	
学習者の権利																				
コミュニケーション	言語にかかわる領域	言語教育と情報	教材開発	10)生活者としての外国人のための教材・教具のリソース 11)著作権	9)留学生のための教材・教具のリソース 10)著作権 11)統計処理（テスト・評価・成績管理）	14)外国人児童生徒等を対象とした教材・教具のリソース	12)ICTを活用した教材作成 13)著作権													
			教材選択																	
			教育工学																	
			システム工学																	
			統計処理																	
			メディア・リテラシー																	
			情報リテラシー																	
			マルチメディア																	
			言語								言語にかかわる領域	言語の構造一般	一般言語学	-	-	-	-			
													世界の諸言語							
													言語の種類							
													音声の種類							
形態（語彙）の種類																				
統語の種類																				
意味論の種類																				
語用論の種類																				
音声と文法																				
言語	言語にかかわる領域	日本語の構造		日本語の系統	-	-	-	-					8)日本語の構造							
				日本語の構造																
				音韻体系																
			形態・語彙体系																	
			文法体系																	
			意味体系																	
			語用論的規範																	
			表記																	
			日本語史																	
			言語	言語にかかわる領域							言語研究	理論言語学		-	-	-				
												応用言語学								
												情報学								
社会言語学																				
心理言語学																				
認知言語学																				
言語地理学																				
対照言語学																				
計量言語学																				
歴史言語学																				
コミュニケーション学																				
言語	言語にかかわる領域	コミュニケーション能力			受容・理解能力															
			表出能力																	
			言語運用能力																	
			談話構成能力																	
			議論能力																	
			社会文化能力																	
			対人関係能力																	
			異文化調整能力																	

【中堅】日本語指導者には、日本語指導能力とは別に以下の能力が求められる。

マネジメント能力
（セルフマネジメント・ラーニングマネジメント・チームマネジメント）

事務・管理能力
人材育成能力
ネットワーキング力